



# ダイエー浄化槽 FDF型

処理方式：凝集剤添加型回分式活性汚泥方式

## ■特長

### 1. 膜を使用しない高度処理浄化槽

1つの槽内で、汚水投入、ばっ気、沈殿、上澄水（処理水）排出の一連のサイクルを繰り返しながら処理する方法です。膜を使用しません、リンや窒素の除去が出来る高度処理浄化槽です。

### 2. 容易な維持管理

フロートスイッチにより流入汚水量、DO計により嫌気・好気反応を自動制御しますので、維持管理が容易。また、反応時間の最適設定が自動的に行えるため使用電力の低減が計られています。

### 3. 省スペース簡単施工

嫌気処理、好気処理、沈殿を同一槽で行うため、第6第二号（流調タイプ）とほぼ、同等スペースで設置可能。

## 仕様

- ◎処理対象人員（51～1000人）
- ◎処理水量（2.5～190m<sup>3</sup>/日）
- ◎処理性能（放流水質）

項目	日本建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値
BOD	10 mg/L	10 mg/L
SS	10 mg/L	10 mg/L
n-hex	3 mg/L	3 mg/L
T-N	10 mg/L	10 mg/L
T-P	1 mg/L	1 mg/L

◎サイクル：1サイクル8時間にて  
3サイクル/日

※設計条件：日平均汚水量 200L/人・日、  
流入BOD 200mg/L、排水時間 12hr

## ■処理フロー

